

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年2月29日

団体名 岡崎地方史研究会

代表者 嶋村 博

構成員 131人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

岡崎地方の郷土文化を正しく理解し、地域内の各種歴史文化資料を探求かつ保存管理に万全を期し、次代へ継承する奉仕活動を行う。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益 ^{※1} を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員 ^{※2}		
9月6日	市民会館	市民 (講座参加者)	11名	35名	第8回地域研究講座 として、歴代矢作橋 に関する研究報告 をした。	矢作橋の位置づけや改修 に関しての歴史的側面を 知り得た。
12月12日	竜美丘会館	市民 (講座参加者)	16名	33名	第9回地域研究講座 として西三河地域 の山寺の古代史講 座を開いた。	北野廃寺、真福寺、浄土 寺などの地域の古代寺院 の成り立ちと関係性につ いて歴史的見識を得られ た。

※1 **公益** 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 **会員** 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人
☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 ④ 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

毎年継続してきた講座ではあるが、「どうする家康」のブームに流されず、独自のテーマで一定の参加者を集め開催したこと。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。